

第 9 回企業金融研究奨励賞（みずほ証券寄附講座）

応募要領

みずほ証券寄附講座による企業金融研究奨励賞の設立の趣旨

京都大学経営管理大学院に設置されている企業金融と資本市場（みずほ証券）寄附講座（以下、「本講座」という）は、日本経済が経験したいわゆる金融機関の不良債権問題と、産業・企業の競争力低下の歴史的経緯をふまえて、金融資本市場の健全化と長期的な日本産業の再生と発展をめざした構造改革に取り組むための具体的な方法およびその意思決定支援の方法を広く経済学および経営学の立場から研究し、日本経済の国際競争力の復活に貢献することを目的として、2005 年度に設置されました。

以来、京都大学における最も長い歴史を持つ寄附講座として、実に十数年に亘って、本講座により、本学学生に向けて実務的な知識を解説するものから、高度に理論的な内容を議論するものまで多彩な授業が提供され、当該分野において活躍できる多数の高度専門職人材を輩出してきました。さらに、研究面においては、関連分野における研究蓄積が大きいみずほ証券と密接な協力関係を作り、共同研究体制のもとに、年度ごとのプロジェクトテーマを決めて具体的な金融資本市場における実態の考察を行ない、より効率的で、ダイナミックな制度の設計とその運用を分析し、応用可能なモデルを開発することができました。

これらの教育、研究上の成果を踏まえ、企業金融・企業会計・企業統治分野において顕著な業績をあげた若手研究者を称えることによって、さらなる当該分野の研究を促進することを目的に、「京都大学経営管理大学院みずほ証券寄附講座 研究奨励賞」を設立することになりました。（2021 年度より企業金融研究奨励賞（みずほ証券寄附講座）に名称変更）

1. 対象研究分野

ファイナンス、アカウンティング、またはガバナンスに関連する分野

2. 応募資格

以下の 2 つの条件を満たす方

- 国内の大学の学部および大学院に所属している学生、院生、研究員、教員
（研究生・科目等履修生は含まない。応募者の居住国は不問）
- 博士号未取得者ないしは取得後 10 年以内の方
（ただし、40 歳以下であれば、博士号取得後 10 年以上でも応募可能）

《チームで応募する場合、代表者は上記の条件を満たし、それ以外のメンバーは以下のいずれかの条件を満たしていること》

- 国内外の大学の学部および大学院に所属している学生、院生
- 国内外の企業・官庁・大学等の学術研究機関に勤務あるいは在籍している方

※ 企業金融研究奨励賞（みずほ証券寄附講座）の過去の受賞者による応募も可能とする。また、京都大学経営管理大学院に関連する賞との重複応募も可能とする。ただし、選考委員会では、これらの点を踏まえて、選考を実施する。

3. 応募書類

◎論文について

(1) 応募論文：PDF(OCR 読み取り可)形式

言語：日本語または英語

枚数：日本語 20,000 字程度もしくは英語 6,000 ワード程度を目安。

なお前記字数は字数超えや字数を下回ることの制限として示しているものではない。

* 未刊行論文であること（日本語または英語のワーキングペーパーあるいはそれ以前の段階のもの）

* 共著論文も応募対象となります（但し、共著も含め 1 人 1 論文の応募に限ります）

* 応募論文が他のジャーナル等に投稿・審査中である場合には、投稿雑誌名と公刊予定時期を明記ください。他のジャーナル等で刊行が決定された際には、すみやかに本講座までご連絡ください。本講座 HP 上で公開できない論文の場合、選考対象外となります。

(2) 論文表紙（様式 1/Form1 を HP からダウンロードのこと）

(3) 履歴書（様式 3/Form3 を HP からダウンロードのこと）

4. 応募方法

応募書類を下記宛先にメール添付にて提出してください（その他の方法は一切受付いたしません）。

5. 応募締切日と宛先

【締切日】

2025 年 10 月 31 日（金）必着

※本講座で受領後、受付番号をお知らせした時点で、受付完了となります。

【提出先及び問合せ先】

京都大学 経営管理大学院 企業金融と資本市場（みずほ証券）寄附講座事務局

メール：mizuho_sc@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※件名に「【氏名】2025 年度企業金融研究奨励賞（みずほ証券寄附講座）応募」と記載ください。

6. 選考について

経営管理大学院において設置する京都大学大学院経営管理研究部企業金融研究奨励賞選考委員会にて書類選考を実施のうえ、受賞対象者および研究奨励金額を決定します。

選考委員会：2026 年 1 月を予定

授賞式：2026 年 2 月～3 月を予定

結果は、決定後直ちに各応募者宛に電子メールにて通知することを予定しています。

採否理由のご照会については、回答いたしかねますのでご了承ください。

受賞者には、表彰状を授与するとともに、下記に示す特典等が付与されます。

7. 特典・義務について

【受賞特典】

○最優秀賞

・特に優秀な論文に対して各領域に 1 件授与

・副賞として 1 件あたり最高 50 万円

○優秀賞

- ・将来の発展が期待でき奨励に値する論文に対して各領域に1件授与
- ・副賞として1件あたり最高25万円

【義務】

- ・2026年2月～3月に京都大学吉田キャンパスで開催予定の授賞式に参加すること（交通費支給、海外の居住者はオンラインで参加）

選考委員会（五十音順）

委員長 委員	幸田 博人	京都大学大学院経営管理研究部 特別教授
	新井 富雄	東京大学大学院経済学研究科 名誉教授
	大日方 隆	東京大学大学院経済学研究科・経済学部 教授
	加藤 康之	京都先端科学大学ビジネススクール 教授 京都大学大学院経営管理研究部 客員教授
	川北 英隆	京都大学名誉教授・京都大学成長戦略本部 客員教授
	熊谷 五郎	京都大学大学院経営管理研究部 非常勤講師
	澤邊 紀生	京都大学大学院経営管理研究部 教授・経営管理大学院長
	柴崎 健	京都大学大学院経営管理研究部 客員教授
	竹原 均	早稲田大学商学学術院大学院経営管理研究科 教授
	アスリ チョルパン	京都大学大学院経営管理研究部 教授
	徳賀 芳弘	京都先端科学大学教授 経済経営学部長・研究科長 京都大学名誉教授・産官学連携本部顧問・客員教授
	中野 誠	一橋大学大学院経営管理研究科 教授
	山田 和郎	京都大学大学院経営管理研究部 准教授

個人情報等の取り扱いについて

応募の際にお送りいただいた個人情報は、本研究奨励賞の選考の目的以外には使用いたしません。ただし、受賞が決定した場合は、受賞者の氏名および応募論文タイトルと研究奨励金額を本寄附講座HP上に公表します。